

平成26年度第2回宗像市郷土文化学習交流館協議会議事録

○日時：平成27年3月25日（水曜日） 14時から16時

○会場：海の道むなかた館 講義室

○出席者：樋田委員、藤委員、牟田委員、亀井委員、河窪委員、園元委員、花田委員

【事務局】 西谷館長、清水課長、広渡係長、白木係長、加地主任主事、三好企画主査、判田主査

1 あいさつ

○館長

年度末で、ご多忙のところご出席たまわり誠にありがとうございました。委員の先生には、日頃から当館、活動に対してご理解と支援をいただき、たいへんありがたく思っております。本日は定例の協議会で、今年度進行中の事業計画のご報告、続いて平成27年度の事業計画をご提案申しますのでご意見、ご指導をいただければと思っております。よろしく申し上げます。

2 辞令交付（館長より委員へ27年度辞令交付）

委員自己紹介

3 会長・副会長の選任

○事務局

会長・副会長に立候補される方はいらっしゃいますか。立候補がいらっしゃいませんので事務局の方よりご提案させていただきよろしいでしょうか。

○委員一同

はい。

○事務局

それでは事務局案としてご提案させていただきます。任期が、平成26年10月1日から平成28年9月30日までで、今回が新メンバーによりましてはじめての協議会となります。会長につきましては前回の副会長でいらっしゃいました亀井先生にお願いできればと考えております。副会長につきましては樋田京子委員にお願いできればと考えております。皆様方よろしいでしょうか。

○委員一同

拍手。一同承認。

4 報告事項

（1）平成26年度 宗像市郷土文化学習交流館事業について

資料1：平成26年度海の道むなかた館催事一覧表

【事務局説明】

○会長

催事一覧についてご説明いただきました。入館者数にしても、イベントにしても、毎年充実しているようです。皆様方ご質問があればどうぞ。

○委員

体験学習実績で有料、無料と書いてありますが、これのPRというものは何かなさっていますか。

○事務局

通常体験は、毎週土日、祝日におこなっているものです。この通常体験は、今週土曜日はまが玉づくり、今週の日曜日は火おこし体験というように週替わりでおこなっています。こちらはホームペー

ジに掲載し、PRさせていただいています。通常体験の下に特別体験というのがございます。これは、夏休み期間は、「夏の課外授業」の中に記載し、宗像市内、市外の小学生に配布、秋季イベントですと、当館でパンフレットをつくり、また、正月の企画展などいろんなものがありますが、新聞折込みや全小中学校へチラシの配布を行っています。イベントごとに広報活動をさせていただいています。無料の部分につきましては、先ほどお話をさせていただきましたがむなかた館でバスを出し、各小学校から社会科見学で来ていただいたところに、無料の体験学習をおこなっています。また、ルックルック講座で、こちらから学校に赴くときも、このような体験をさせていただいているので社会科見学等と‘等’をつけさせていただいています。学校側へのPR、ホームページで通常体験のPR、特別体験は企画等での広報をさせていただいています。

○委員

PR 先を子ども会にされると大人がついてくるので、以前にも言ったと思いますが、子どもはいろいろ知っているが、保護者が知らないということがあるので、子ども会等にもし機会があればお話しただけだと思います。

○事務局

わかりました。

○会長

今見ていると企画展とか平均すると 50 日ほどでこれだけの人数が来られていると思われませんが、おそらくその時にアンケートをとられているかと思うのですが、特別展は何をご覧になられて来られる方が多いと思われませんか。

○事務局

特別展でのアンケートはとっておりません。新聞の折込み、学校への配布など、さまざまな切り口で PR をおこなっています。例えば、小学校に配布した場合は、那須高原から化石の岩石を取り寄せてそれを割り、中から葉っぱを取り出す化石体験など、冬場の体験で約 280 名の参加がありました。模型展では約 2700 名の来館があり、その時は宗像市、福津市、宮若市、岡垣町に新聞の折込みにて PR させていただきました。皆様方が何をご覧になられて来ているかというアンケートはとっておりませんが、そのような PR をおこなっております。

○会長

もう 1 つ、入館者数のところでイベントがある時には、1 月半ほどで 1、2 万の方が来られる。例えば 4 月の催事一覧で見ると 3 回イベントがあがっており、合計すると約 2 万、ただし催事の 1 万 7 千人の入り方が 4 月末から 5 月の 1 ヶ月を入れ 6 月初頭までとなっていて実質 4 月、5 月ということになりますよね。入館者数は、平成 26 年の 4 月と 5 月を足すと 2 万 6 千人ちょっとです。それから 2 万人を引くと 6 千人ぐらいになり、2 月で割ると 3 千人ということになる。確かに、イベントはいいのですが、いわゆる常設展のとき、平均はどのくらい 1 日に来られていますか。

○事務局

正確な数字が手元に持ち合わせておりませんが、通常の平日の入館者数が平均すると 3 百人ぐらいで、例えば、模型展のようなイベントの場合は 1 日 1 千人を超えられる方が来られることもありますし、特別展の場合は、若干増え 4 百人から 5 百人ぐらいと感じています。

○会長

ありがとうございます。それだけこられると、だんだん認知度が上がってきているように思いました。他にございませんか。

○委員

入館状況を見せていただきましたが、年間平均してどの月も多いですね。普通このような施設を運営する場合、冬場が少なく閑散とするのがどこも悩みなのですが、ここは冬場の 1 月も 2 月もおそら

く3月もすごい数をキープされているところに事務局のご努力を感じます。お正月も開館され、すごいなと思いました。2月に今年は1万2千人ぐらいの数字をあげてあるというのは何が功を奏して、2月もたくさんの方がおみえになられた状況を作られたのかを教えてくださいたいと思います。

○事務局

1月が非常に多いのはお正月の宗像大社の参拝者が1,2,3日の3日間で5千人近くの方に入館いただき、また、今年は特に1月の3が日の宗像大社への初詣客が少なく、2、3月にかけてまで参拝者が多かったということで、大社まで来たので、当館に寄られるという方が結構いらっしゃったのかなと思っています。

○委員

今のことに付け加え、私の覚えている限りでは、2月は三社詣で、箱崎宮・太宰府天満宮・宮地嶽神社を観光バスで回られる団体が宗像大社にも参られ、むなかた館へも寄っていかれます。その場合、バスに乗って来られますので50名ぐらいになり、多かったのではないかと記憶しています。

○事務局

バス旅行、ミステリーバスツアーという形で、バス会社に市の商工観光課とタイアップしてお願いいたしました。道の駅に来られる方が非常に多いので、道の駅に来たついでにこちらにもぜひ寄ってくださいと営業をさせていただいています。

○会長

はい。そういうことでよろしいでしょうか。

(2) 平成26年度郷土文化交流課事業について

資料2：新修宗像市市史編さん基本方針

【事務局説明】

○会長

何かご質問等ございましたらどうぞ。

○委員

市史編さんについては、内々の話を耳にしておりましたが、編さんの目的の歴史資料の整理、保存、活用、管理とあるが、前の市史編さんで改修された市史の活用ができてないと思います。今ある市史で拾い集めた資料類の活用も是非この中に含めていただきたいと思います。今は収蔵されているだけで市民への公開もないようなので、たいへんもったいないと常々思っておりましたので、それも含めての整理、保存、活用、管理ということ、是非していただきたいと思います。

○会長

どうもありがとうございました。今のご意見について何かございますか。

○事務局

整理、保存、活用、管理の中で活用、管理の部分は、編さん委員会の中でも大切なんだという話はたくさん出てきていました。今まで調査して収集してきたもの、特に旧宗像市のものは、そういう意味でかなりたくさん資料がございます。今度の編さんの課程の中では活用し、再生活用していく必要性というものは当然でございます。それと合わせて、特に悉皆調査で旧玄海町、大島村を重視して動きをすすめています。旧玄海町神社、仏閣、建築関係を中心に進めていますので、今まであった史料というものも当然、きちっと活用しながら合わせて、また、追加分も含め全体を修正していくという手法で進めていきたいと考えています。

○会長

平成26年度から始まっていて27年度から具体的な作業が立ち上がるという事ですね。これからの話になるかと思っています。

5 議事

平成 27 年度宗像市郷土文化学習交流館事業計画（案）について

資料 3：海の道むなかた館年間スケジュール

【事務局説明】

○会長

今平成 27 年度、海の道むなかた館で行われる、あるいは主催、関連する行事予定についてのスケジュールをご説明いただきました。内容についてご質問・ご確認をどうぞ。

○委員

宗像市には文化施設としてユリックスもありますが、むなかた館とユリックスとのコラボ企画は考えられないでしょうか。

○事務局

来年度のコラボについてお話をさせていただきます。宗像ユリックスには音楽祭という大きなイベントがあります。出前でいろんな所に音楽を届けようという出前コンサートをやっています。そのコンサートでコラボし、来年度は九州管楽合奏団を宗像ユリックスで手配いただき、田熊石畑遺跡のオープニングで演奏していただくことを計画しています。また、オープニングでは、東郷小学校の子どもたちがきますので、子ども向けの音楽をしていただけないだろうか調整をはかっている最中です。一昨年にも、この館でコンサートも実施していただきました。徐々に広げて連携を深めていきたいと考えています。

○委員

世界遺産の関係ですが、9 月にユリックスであっている三女神記ですが、私が文化協会の音楽協会にはいっておりますので、募集のチラシをもってみえますが、とても遅いです。この時はコーラスを行うということでチラシをいただいたのが非常に遅くてなかなか参加人数がそろわなかったとお聞きしています。文化祭等で皆さん練習や準備もありますので、もしそういうところに声をかけられる場合があれば、早めをお願いします。

○事務局

はい。ありがとうございます。

○委員

今年度の社会科見学で、だいたいどの学校もむなかた館を利用していると思います。ルックルック講座を通しての学校対応もありましたが、先ほどの説明で少し少ないように感じました。うちの学校でも 3 年生が利用して、とても内容がよかったのもったいないと思いました。学校向けにルックルック講座の紹介をしてあるのかという点をお聞きしたい。

○事務局

もともと当館ができる前までは、学校に出向きルックルック講座を行うという流れでした。この館ができ、できるだけ館に来ていただくということで車を用意し、社会科見学の受入れというかたちですすめてきました。ただし、私どもがご用意できるバスが各学校に 1 学年だけです。他学年に対応するバスの予算をこちらの館で確保できていない、逆に当館くるのが難しい、また、内容も歴史以外の自然の部分に対応していることもあって、ルックルック講座の需要自体はまだあるというところでルックルック講座もさせていただいています。ルックルック講座については、市でルックルック講座の受入れ体制がございますので、学校よりお話があった際には、ご案内をしている次第です。

○会長

鈴のところでの主な展示資料で『驛鈴備考艸稿』などの古文書となっていました。たまたま驛鈴という言葉が目についたのですが、これは古代の驛鈴ですよ。むかし宗像は、日本海とも関係があり、

いろんなところと関係があるのですが、島根県の隠岐の島に本物が偽物かという驛鈴が2鈴ほどありますが、それは借りて来ませんか。

○事務局

当初、そういう計画もありましたが、予算上の都合で実現できなかったというところでございます。

○会長

もう1つユリックスとの関係も若干ありますが、性格が違うといってしまうと、むこうにも図書館があり、こっちにも図書館の分館があると考えるところのアイデンティティを失うと元も子もないが、例えば、ユリックスの正面のイスなど置いてあるピロティというのか結構スペースがあって出店もできています。あのような所に、ここの収蔵品のレプリカを展示し、本物はこの館に見に来ようみたいな関わり方はできないでしょうか。

○事務局

来年度からは、コミュニティ等に移動博物館構想をもっておりますのでその中で、ずっとユリックスになるとショーケースの件などございますので、期間を定めるなど協議しながらやっていけたらと思っています。先ほどの図書館の話ですが、このむなかた館には、世界遺産登録推進室と郷土文化課と図書課の3課がはいております。この3課も連携をしたいということで不定期ですが、三月に一度くらい会議を開催し、この前の化石展では、化石を調べてもらう可能性があるので図書館におすすめの本のところに並べてもらったり、3月の模型展の際には、模型の作り方などの書籍を並べてもらったり、また、館が1つとなって盛り上げていこうということで図書館の中にレプリカを展示してもらいながら図書館とも連携をはかっているところです。

○会長

館長の年間通じて12回の講座ですが、たいへん関心が高く締め切り前に一杯になるとのことでしたが、例えば西谷先生のご了解が得られれば、録画されているものをダウンロードできない形で、このホームページで期間を限って、容量の問題もあるので、例えば1月の講座が終わったらあと2ヶ月間の3月の末までは載せておくとか。希望者が多いということなので、その場に臨場できなかった方に広めるというような、これだけ人気があり、関心があるのであれば、もったいない気がします。

You Tubeに載せるのはまずいと思いますが、これはまたご検討いただければ。

○事務局

館長講座につきましては、すべてビデオで録画をしております。今現在、交流館のホームページとは別に電子博物館があります。その中でコンテンツを充実させるために、先生の講座内容、シンポジウムなどの講演の映像をご了解いただいて、年に1度、研究紀要を作成しており、その中に反映させるとかいろいろ企画し、すすめていますので、そういうものとの連携を含めて考えていきたいと思っております。

○会長

できればの話で、せっかくこの館でおやりになっているので、館のホームページに載せるのが一番良いかと思っています。ご検討いただければと思います。

○委員

世界遺産の話ですが、市民の盛り上がりももう一歩という話をよく耳にするのですが、自由ヶ丘も以前は世界遺産のことを知ろうというバスツアーも確かありました。このごろは、そのような声もなく、特に団地は、宗像のことを知らない人が多いです。そういう団地を中心に少しむなかた館のことを知ってもらうような企画があれば、知りたい方はかなりいらっしゃるみたいなのでその企画自体は今頓挫している気がしますので、またそういう事を考えていただければと思います。

○事務局

広報紙を使って遺産をめぐるませんかというご案内をさせていただいているところです。27年度に

つきましても、5月15日号の広報紙で市のバスを使って世界遺産の構成資産をめぐるツアー、講座が受講できますとご案内しております。ぜひご活用のほどよろしく申し上げます。

○会長

ではご意見・ご質問がなければ、これは議題ですので27年度のスケジュールについてよろしいでしょうか。ご承認いただけますでしょうか。

よろしいでしょうか。それではご承認いただいたということでよろしく願いいたします。今日予定されています議事・報告を含めて3点が終わりました。

6 その他

○事務局

議事録の作り方ですが、発言者については、名前をふせ、会長と委員という形で発言者ごとの要点筆記で記録するという形とさせていただきます。

○会長

議事録の取り方は、第1回るときもあつたと思うが、ご提案と言っているのでしょうか。発言者ごとに当該発言の要点を記録すると。固有名詞と個人名は出さないでよろしいでしょうか。

それともう1つ、委員の方が確認した後にホームページに載せるというお話だったが館のホームページを一生懸命探したがどこに載っていますか。

○事務局

こちらの不手際でまだホームページに載せてない状態で本当に申し訳ありません。

○会長

まだアップされてないということですか。

○事務局

はい。

○会長

わかりました。可能であればよろしく願いいたします。

○事務局

組織図のカラー刷りの資料を1枚つけております。7月19日のいせきんぐ宗像オープニングイベントの概要をご説明します。今回田熊石畑遺跡のオープニングイベントは単独ではなく、地域との連携で、東郷地区コミュニティの夏祭り東郷、田熊山笠との3本柱で、前日の18日に夏祭り東郷、19日にオープニングイベント、午後から田熊山笠の追い山が旧3号線、いせんきんぐ通りと愛称を設定しているところですが、この通りで疾走する予定です。

実行委員会形式をとり、全体イベントの総括、進捗状況の管理をやっています。その中でオープニングイベントは、先ほど話をしましたけれども、ユリックスを通じ九州管楽合奏団がアウトリーチという形で、また、宗像ウインドアンサンブルや人気となっています宗像ユリックスのユリックスジュニアプラスという小学生のプラスバンド、それから日本で唯一の古墳シンガーで芸名をまりこふんといい、古墳にたいへん強い関心をもたれて、非常にご活躍で関東地区のラジオに各週で出演され、また歴史イベントに出演されて歌を歌われている方が出演します。まりこふんが、ここ宗像の方にどこまで理解していただけるかがポイントです。これに併せ、PRがたいへん重要になりますので、マスメディアの活用もそうですが、広報紙、それからいせきんぐ宗像のすぐそばの日の里団地、自由が丘など大きな団地の方々にもぜひ来ていただけるような周知方法をおこなっていきたいと思います。3団体の力を合わせて広く盛り上げていきたいと考えています。

○会長

いせきんぐ宗像のオープニングに、ぜひ多くの参加を期待したいと思います。

○事務局

最後になりますが、4月1日付で市の機構が大幅に変わります。ここの館も名称が1部変更になりまして、現在の郷土文化交流課ですが、これが4月1日から郷土文化課に変わります。現在、交流係と文化財係の2係ですが、文化財係はそのまま交流係が郷土文化係という名称に変更します。

それから直接的にかかわりのある部分では、現在4月1日から教育部と子ども部、子ども部はおもに子育て支援、子ども育成などを担当する部ですが、この2つが1つになり、教育子ども部という部に改編されます。

○会長

以上で終わりますが、確かこの協議会は年に2回が定例だとなっております。臨時がはいることはまずないと思います。今回は3月なので、半年後の次は9月ごろでしょうか。

○事務局

今年度の年報ができる9月か10月に予定させていただいています。

○会長

日程については事務局での調整になろうかと思います。よろしく願いいたします。

最後に言いにくいことを言わせていただきたいのですが、今回の開催通知が3月10日付でいただいております。資料その他は別途お送りしますと書いてあったのですが、実は昨日まで着いてないので申し訳ないですが、会議はその場で資料をみせられて読む時間もないですし、ご説明いただきながら同時に読んでいかななくてはいけないので、お忙しいとは思いますが、できれば1週間前に、少なくとも数日前には届くようにご配慮いただけるとありがたいと思います。お忙しいのがよくわかるので差し替えなど出るかとも思いますが、基本的な内容などはぜひご配慮いただければと思います。最後に申し上げにくいことを申しましたがお許しいただければと思います。これで、平成26年度第2回宗像市郷土文化学習交流館協議会を閉会します。ありがとうございました。